



鹿児島県GIGAスクールオンライン研修会①

「しら・とる・つく・とる」から始める
GIGAスクール「学びのカタチ」
～ はじめの一步 ～

鹿児島県総合教育センター情報教育研修課
文部科学省ICT活用教育アドバイザー

木田 博



- 教員の**授業観**や**マインドセット**の転換
- Edtech等を活用し、**子供一人一人に適した課題**の提示や支援を行う。
- PBL等の**主体的な学習活動**の導入
- ICT活用指導力向上のための**日常的な取組**と、端末操作に関する**指導観**の転換

アクション(課題)

- ①限定された子供の反応を頼りに行う**一斉型授業**
- ②原則、全ての子供たちが**同一内容の学習**
- ③系統や時系列による振り返り等の**利便性・可用性を欠く紙媒体による学習ログ**
- ④**一部の子供のリード**によって進められる**協働学習**

As-Is
現状

To-Be
実現する姿

- ①教師が子供一人一人の反応を把握しながら行う**双方向型授業**
- ②**個別最適化**された学習
- ③ポートフォリオ化された**学習ログへの常時アクセス**
- ④問題解決に向けた子供たちによる**効果的・効率的な協働学習**

ギャップ(問題)

- 既存の授業スタイル**に拘泥している。
- 子供一人一人の異なる学習状況に**十分な対応ができていない。**
- 子供たちが**受動的な学習スタイル**に慣れてしまっている。
- 子供たちに、**自由に端末を活用させる場面が少ない。**

1人1台端末で実現する「学び」の一例

県総合教育センター情報教育研修課作成

家庭での学び

家庭学習 学校外学習

学校と家庭間での学びの連続

- 課題の出題と提出を、個別にオンラインで実施（小テスト等、その場で自動採点、誤答の場合は解説も表示可能）■
- 課題の振り返りや共同編集の続きを各家庭で作業可能■
- 休校時等にWeb会議で健康観察やオンライン授業も可能■
- 各種アンケートをオンラインで配布、回収、自動集計■
- 保護者が自分の子供の学習活動の様子や状況を自宅から細かに確認■

学校と家庭等の学びをシームレスに

学校での学び

主体的・対話的で深い学びの 視点からの授業改善

「端末」の文房具化

「端末」は、あれば便利な特別な道具ではなく、調べたいこと、記録したいこと、表現したいこと等があれば、いつでも自由自在に使える問題解決のための必須の文房具となる。

個別学習

学習の個別最適化の実現

- 個別の学習状況に応じた課題の配布、自動採点等■
- 個々の学習履歴による学習の振り返りが随時可能■
- 個別の学習状況を教師がリアルタイムに把握し、個別支援■

一斉学習

双方型学習の実現

- 児童生徒の反応や考えをリアルタイムに把握■
- 学習に必要な資料を瞬時に児童生徒の端末に配布■
- 児童生徒の課題に対する反応を瞬時に回収・一覧表示■
- 遠隔地の専門家とのオンライン授業（Web会議）★

グループ学習

協働学習の実現

- 同一のファイルを同時進行的に共同編集・制作（いつでも何度でも修正可能）■
- それぞれの考えを即時に共有し、互いに修正可能。■
- 誰一人「お客さん」にしない全員参加での役割分担■

でも...

いろいろなことが
できるようになることは
分かったけど...



PC苦手だし...
新しいこと
覚えないと
いけないし...
忙しいし...

今のままだでも
いいか...
困ってないし...

そこで...

GIGAスクールにおけるICT活用

ICTについて熟知する
までは、教師のみが活用



教師も児童生徒も
共に学びながら
ICTを活用



児童生徒のための

GIGAスクール「はじめての一步」



しら

調べる

とる

撮る

つく

作(創)る



とる

録る・残す

しら 調べる



作り方や方法を動画で見る

調理手順や筆運び等をスローで確認

Web会議で専門家に聞く

海外や遠隔地の方に
リアルタイムに質問



情報を集める

テキスト，画像，動画，音声等，
多様なメディアで情報収集

シミュレーションで試す

3Dモデルや観測しにくい現象の可視化等



分からない用語を調べる

歴史用語や専門用語の意味をその場で確認

とる 撮る

📱 観察して撮る
観察記録や見学の際に

メモとして撮る
気付いたことや備忘録として

📱 考え(ワークシート)を撮る
考えを友達に配信して共有する

📱 ノートを撮る
提出用として、記録用として

📱 実験結果を撮る
正確な実験記録として

📱 板書を撮る
学習の振り返りに活用する



つく 作(創)る

音楽をつくる

作曲ソフトで音楽やリズムを作成



プレゼンテーションをつくる

調べたことをスライドに整理する



壁新聞をつくる

レイアウト変更や修正も簡単に



グラフに表す

調査結果を可視化して
分かりやすく



協働でまとめる

同一のファイルを複数で同時編集

地図にまとめる

写真やテキスト，描画を組み合わせる

アニメーションをつくる

連続写真でアニメやデジタル紙芝居

とる 録る・残す

📌 作品を録る
英語のスピーチや
物語の朗読



📌 スピーチ・朗読を録る
保存が難しい
作品の評価として

📌 演技・演奏を録る
演技・演奏の記録, 再生, 評価

📌 話合いを録る
より良い話し合いの
ためのモニタリング

活動の過程を録る
習字, 作文, 美術作品の
作成過程を記録・共有

📌 学習を記録する
各種学習成果物のポートフォリオ

1人1台, 1人1アカウントならば,
端末を子供たちの**机に置くこと**から始めてみては。



大人だって, 分からないことがあれば, スマホや端末で調べますよね。

子供たちが, 問題解決のために,
自由に, そして**自在に**端末を活用できる令和のスタンダードな学習環境づくりを。

端末は文房具

